

兵庫県立相生産業高等学校（定時制課程）

◇スクール・ミッション

「誠実・創造・努力」の理念のもと、生きる力、自己肯定感、地域の後継者になる意欲を備え、社会人基礎力と知識・技能を身につけ、地域に必要な事を考えて、主体的に行動できる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 変化の多い社会に柔軟に対応し、生き抜くことのできる生徒を育成する。
- ② 基本的生活習慣を確立し、多くの体験活動を通じて自己肯定感を育む。
- ③ 地域活動に積極的に参加する中で、地域を支える後継者としての心構えを育てる。
- ④ 自らの進路や自己実現に向けて、主体的に努力する態度を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 生徒の心に寄り添った、教育相談や生活指導に取り組む。
- ② 少人数で行う手厚い指導体制と、始業時間前の個別指導を実施する等の、個に応じた支援体制を強化する。
- ③ 学校設定科目「キャリア基礎」で、中学校までの学習内容の学び直しを行うとともに、社会人基礎力を育み、企業から必要とされる人材を育てる。
- ④ 地域の技術者を招聘し、実践的な実習を実施する等、地域人材を積極的に活用し、専門的知識を分かりやすく伝える授業を展開する。

入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 学びたいという意欲を持ち、前向きに取り組む生徒を、年齢を問わず広く募集する。
- ② 思いやりの心を持ち、常に相手の立場を考えて行動できる生徒を募集する。
- ③ 地域社会を支える人材として、自身の目標実現に向けて努力できる生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成をめざす資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。